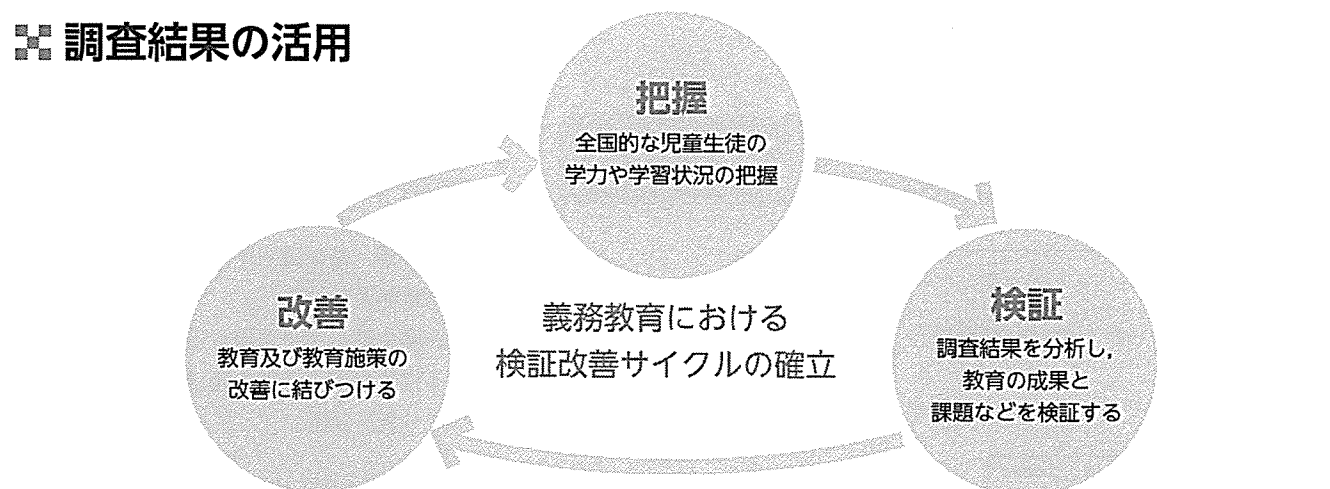


調査結果の活用



国	教育の改善に向けた全国的な取組を推進	(例) 学習指導要領の改訂, 各種施策の検証・改善, 教員の配置等への支援, 教育委員会や学校における改善の取組への支援 など
教育委員会	域内の教育の改善に向けた取組を推進	(例) 教員の配置等の工夫, 教員研修の充実, 教育指導等の改善のための資料の作成, 保護者や地域と連携した取組 など
学校	個々の児童生徒の課題に応じた教育指導の改善に向けた取組を推進	(例) 課題を踏まえた授業改善の取組, 校内研修の充実, 家庭における学習習慣や生活習慣の確立に関する保護者への働きかけ, 放課後等における補充学習の実施 など

◎全国学力・学習状況調査を活用するための参考資料等

■全国学力・学習状況調査解説資料

調査の実施後, 各教育委員会や学校が速やかに児童生徒の学力や学習の状況, 課題等を把握するとともに, それらを踏まえて調査対象学年及び他の学年の児童生徒への学習指導の改善・充実等に取り組む際に役立てることができるように作成したもの。

■全国学力・学習状況調査報告書

調査結果を公表するとともに, 調査結果を踏まえて学習指導の改善・充実を図る際に役立てることができるように作成したもの。各問題について, 解答類型と反応率, 分析結果と課題, 学習指導の改善・充実を図る際のポイント等を記述。

■授業アイディア例

各学校において, 今後の教育指導や児童生徒の学習状況の改善等に活用できるようにするため, 全国学力・学習状況調査の調査結果を踏まえて, 授業の改善・充実を図る際の参考となるよう, 授業のアイディアの一例を示すもの。

■全国学力・学習状況調査の4年間の調査結果から今後の取組が期待される内容のまとめ

平成19～22年度の全国学力・学習状況調査の結果を分析し, とりまとめた資料。

(概要)

- 各教科の領域等ごとに, 児童生徒の「成果」と「課題」を整理
- 特に「課題」については, 児童生徒一人一人の学習内容の着実な定着を目指して, その解決に向けた詳細な分析を行い, 学習指導の改善・充実の参考となるポイント等を記載

■全国学力・学習状況調査の結果を活用した実践研究の成果報告書

調査結果から明らかになった課題に対して, 教育委員会, 学校等が連携しながら学校の教育活動等の改善に取り組んだ実践研究の概略等を掲載した報告書。

■全国学力・学習状況調査の結果を用いた追加分析

国や教育委員会, 学校等の教育活動や, 教育施策の一層の改善を図るため, 大学等の研究機関の専門的な知見を活用し, 高度な分析・検証を行った調査研究の報告書。

(分析例)

- 家庭の社会経済的背景と学力の関係に関する調査研究
- 良好な結果を示した教育委員会・学校等における教育施策・教育指導等の特徴に関する調査研究

これらの資料は,
文部科学省 HP
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/gakuryoku-chousa/index.htm
国立教育政策研究所 HP
<http://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>
に掲載されています。



平成30年度 全国学力・学習状況調査

本調査は, 文部科学省が, 学校の設置管理者等(教育委員会, 学校法人等)の協力を得て実施するものです。

調査実施日: 4月17日(火)

調査の目的

- ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から, 全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し, 教育施策の成果と課題を検証し, その改善を図る
- ◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
- ◇そのような取組を通じて, 教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

調査対象

国・公・私立学校の小学校第6学年, 中学校第3学年 原則として全児童生徒

調査内容

①教科に関する調査(国語, 算数・数学, 理科)

主として「知識」に関する問題(A)	主として「活用」に関する問題(B)
●身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容 ●実生活において不可欠であり常に活用できていることが望ましい知識・技能 など	●知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力 ●様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力 など

※理科については, 主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を一体的に問う。

②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
学習意欲, 学習方法, 学習環境, 生活の諸側面等に関する調査 (例) 国語への興味・関心, 授業内容の理解度, 読書時間, 勉強時間の状況 など	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査 (例) 学力向上に向けた取組, 指導方法の工夫, 教育の情報化, 教員研修, 家庭・地域との連携の状況 など

時間割

◎小学校(児童質問紙は, 4時限目終了後以降に, 各学校の状況に応じて実施。)

1時限目	2時限目	3時限目	4時限目	
国語A(20分), 算数A(20分)	国語B(40分)	算数B(40分)	理科(40分)	児童質問紙

◎中学校(生徒質問紙は, 5時限目終了後以降に, 各学校の状況に応じて実施。)

1時限目	2時限目	3時限目	4時限目	5時限目	
国語A(45分)	国語B(45分)	数学A(45分)	数学B(45分)	理科(45分)	生徒質問紙

(参照: 文部科学省HP) http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/gakuryoku-chousa/index.htm

